

自由民主党 副総裁

麻生太郎閣下

謹啓

盛夏の候、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素より国政において、我が国の未来のため多大なるご尽力を賜り、心より敬意と感謝を申し上げます。

さて、このたび、日本の現状に対する深い憂慮から、拙ながら分析資料と共にご書面を差し上げました。何卒ご高覧の上、ご査収賜りますよう、伏してお願ひ申し上げます。

末筆ながら、閣下の益々のご健勝とご活躍を、心よりお祈り申し上げます。

謹白

令和7年7月9日

〒272-0816  
千葉県市川市本北方2丁目3-7-507  
金子 貴広

